

JAITI 16

Japanese Agricultural Inservice Training Institute Foundation

JAITIとは、「財団法人日本農業研修協力団」の英文、Japanese Agricultural Inservice Training Institute Foundationの頭文字の略で「ジャイチ」と呼びます。1983年、農業を生活基盤とする、開発途上国の農村地域社会の人々が、「生きる根幹」の食料を安定確保することで、生活の中に基礎的な教育と公衆衛生に目を向けるゆとりを持ち、健康で、自立心豊かな地球上の「友」になることを願って、活動が展開されています。

発行 住所 (財) 日本農業研修協力団 〒386-0502 長野県小県郡武石村沖456 TEL 0268-85-3465 FAX 0268-85-3583

今、カカニ農場では

農業指導員 松浦 浩

八月五日より十二日二日まで四ヶ月の予定で、社団法人国際農林業協力協会(AICAE)のNGOに対する、専門家派遣支援事業により農場に滞在してありますので、この間の様子についてご報告いたします。

前号で説明しましたように、今年度は当農場の中期五ヶ年計画の最終年度でもありますので、今までの総

八月五日より十二日二日まで四ヶ月の予定で、社団法人国際農林業協力協会(AICAE)のNGOに対する、専門家派遣支援事業により白立運営できるような移管準備と、二年前に造成しました研究調査員用宿泊施設周辺の再整備を中心に行なっております。

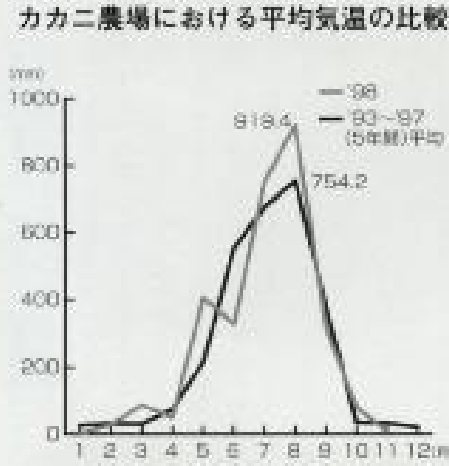
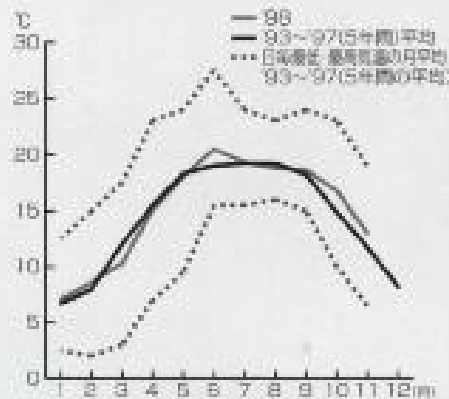
農場での栽培作物について、結果も含めて報告しますと、一九九四年より試作を続けてきましたスイートコーンも、品種と天候にも



▶ 苗定植準備作業と指導する責任者のラタバ・シエルバ

恵まれ、六月から七月にかけて収穫でき、試食の結果味も良く、販売も考えました。但し、日本で食べているより遅く収穫し、新で実が取れるぐらいたままで持たないと、こちらの人は不評なので、来年は早晩併せて十品種の試作を行う計画です。

この地方では、実取りトロモロコシが主要作物として広く栽培されて



▼1997年度の苺共同出荷数量 (単位kg)

97.10月	11月	12月	98.1月	2月	3月	4月	計
179.7	674.9	1,545.6	3,467.9	2,220.1	863.5	6,927.7	15,879.4

共同出荷分の販売金額合計は、1,550,975Rs。5月以後の個人販売分とJAITIの分を加えると、18トン位出荷できたと思われる。



◆ 今年度の苺取扱及び価格交渉

の被害も多くなっていますので、来年は定植前に殺虫剤の土壌混入も計画しています。

万株以上と昨年の倍位の収穫量が予想されます。価格の方も九月十一日に新しい責任者を中心に、栽培者も集め業者との交渉を行ない決めましたが、出荷量や果実の大小の選別基準、また、価格の問題も出てきており、近く再度交渉することになりそうです。

定植後の九月中旬以降、研究調査員用宿泊施設周辺の排水を考え、再整備を行ないましたが、小山の方は土や石を置く場所がないため、今回はあきらめてしまいました。

次に農場および周辺農家の現金収入の主要作物となつた苺ですが、栽培者も百名以上となり、定植時期も早い人は八月上旬より始めていました。全体では二十

現在では、苺の灌水、収穫の他、エン麦、ライ麦の播種も終り、キウイの定植準備を始めております。前号に書きましたが、農場内の管理棟には、責任者のラタバ・シエルバ一家が住んでおりますが、来客用のため一室空けておくことに変更したのでぜひご

利用下さい。また、十二月以降は研究調査員用宿泊施設を二室利用できますので、併せてご利用下さい。最後に、六年間にわたりお世話になりました社団法人国際農林業協力協会(AICAE)を始め、ジャイチの活動にたいしてご支援下さっておられる皆様方には厚くお礼申し上げます。私の農場との関わりも早いもので、一九九一年六月から教えますと七年余に及びました。当初考えていたような農場には至りませんでした。私なりに努力したつもりであります。将来機会がありましたら、この農場を訪れてみたいと考えておりますが、今後は責任者のラタバ・シエルバを中心にネパール人のみで運営して行く予定です。ご指導、ご鞭撻を今まで以上によろしくお願い申し上げます。

今日のジャイチ

▼授業参観するジャイチツアー参加者



この献身的な活動に、ご本人と共に協力下さいました。ご家族の皆様にも、衷心より厚く御礼申し上げます。又、この間六年間に亘り旅費を助成下さいました、(社)国際農林業協力協会に感謝申し上げます。

早いものです。ジャイチの産声をあげて十年目を迎えます。この間、地球全国の方々より、様々なご協力を頂き、有り難度う御座居ました。お陰様で昨年十二月、カカニ実験研究場の運営管理は、ネパール人の手に移し、自立へ向けての第一歩を踏み出しました。財政的にはあと二、三年後押しが必要がありますが、当初目標達成です。詳しくは、一面の松浦指導員の報告でご理解下さい。

松浦さんには、今後も議員としてご協力致します。パシュバント学校は、二〇〇四年からの段階的自立運営に向けて、着々と準備を進めています。今年度も建設費、運営費の一部に、郵政省国際ボランティア貯金に係わる寄附金の配分を受けました。施設整備は、講堂、八年生用教室、六、七、八年生生徒用便所を現在建設しています。講堂はこの地方では初めての、鉄骨材を使用した大きな屋根の建物です。安全な建物を造るようにとの、費用全部をご寄附下さった、安井君様ご家族様の強い希望もあって、(社)国際建設技術協会の助成を受けて、八月に

落授技術者の派遣、今月には一級建築士による竣工検査も実施予定です。

現在生徒は一七二人在校。四月からは、七学年、七クラス、二二〇人になります。

◆評議員の改選報告
任期満了に伴う評議員改選があり、今日より、二〇〇〇年十二月末日迄の二年間、以下の各氏です。

- ・新任 小林淳、宮坂公子、留任 井出守雄、岩崎吉一、氏原輝男、工藤れい子、小林弘、林淳一、松浦浩、由井直人、ロブサン・テン

私は今まで一度もネパールへ行ったことがありません。又ネパールのこともしレビの情報で得るぐらいしか知りませんでした。そんな私にとって今ネパールはとて身近な国になりました。

ジャイチの紹介でネパールの国に養子の息子が出来ました。アシヤラムという名前です。マン・シエレスタさんの所にお世話になっている音楽の好きな明るい男の子のようです。もう緑が出来て二年がたちました。マンさんの息子のマルコス君と一緒に手紙をくれたり絵を送ってくれます。手紙

◆その他の報告
バザー、講演会、写真展、スライド展等を、各地で開催しました。お立寄り下さった方、ご協力下さった方へ御礼申し上げます。

◆バザー 佐久総合病院祭 (長野県白田町)、流山市北 (長野県白田町)、

- ・国際協力フェスティバル (東京都日比谷公園)、長野大学祭(上田市)、ネパール

は英語で書いてくれるのですが特徴があつて苦勞します。今は娘と一緒にいて訳してくるのでいいのですが娘も来年はいなくなりとうとうかとうとうと不安

申請しない事をしてしまったと反省しております。田舎にいたると何気なくしてしまう事が相手やお願ひした方にとって迷惑をかけてしまったります事に気づかされたたりしております。

里親だより ネパールの孫

木内 郁子



Subject	English
	Nepali
	Mathematics
	Science/Health
	Social Study
	Moral Education
	Sanskrit
	Physical

昨年ジャイチで毎年行われていた旅行に参加された同じ佐久地方の内藤さんにプレゼントを持って行ってもらいました。嬉しにネパールよりお土産を頂かなくていただきまして大変

NGOフェスティバル(東京都日本学園)。
◆講演、写真、スライド会
野村建設工業安全大会 (東京都中央区)、聖ヶ立教会社青年会(東京都杉並区)、真田町博愛公民館(長野県)、下諏訪郵便局(長野県)、小千谷郵便局(新潟県)、武石郵便局、有り難度う御座居りました。

是からも一歩、一歩確実に活動を高める所存です。引き続きのご協力、ご支援をお願い致します。(菊池)

ではちょっと気を許すと使ってしまうお金です。そのお金で遠い国で孫が大きくなって行く事を思うと夢が膨らんでゆきます。こんな御縁を紹介して下さったジャイチに感謝しております。そして何よりアシヤラムに会える日を楽しみにしております。(長野県佐久市)

西暦・ネパール暦転換表

西 暦 1999年1月1日~1999年7月31日
ネパール暦 2055年9月17日~2055年4月15日

日本の生活は、西暦と年号で動いているが、ネパールは、ヴィクラム(Vikram)暦。日本とは約3ヶ月半のずれがあります。ご参考に。○印は休日

西暦	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月										
西 暦 1999 1/1~31			①	2	3	4	5	6	7	8	9	⑩	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	①
ネパール暦 2055 9/17~10/17			17	①	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	1	2	3	4	5	6	7	⑧	⑩	11	12	13	14	15	16	17	
西 暦 1999 2/1~28	1	2	3	4	5	6	⑦	8	9	10	⑪	12	13	⑭	15	16	17	18	19	20	②	22	23	24	25	26	27	②					
ネパール暦 2055 10/18~11/16	18	19	20	21	22	②	24	25	26	27	28	29	①	②	3	4	5	6	⑦	⑧	9	10	11	⑫	13	14	⑫						
西 暦 1999 3/1~31	1	2	3	4	5	6	⑦	8	9	10	11	12	⑬	14	15	16	17	18	19	20	②	22	23	24	25	26	27	②	29	30	31		
ネパール暦 2055 11/17~12/17	⑬	14	15	20	21	②	23	24	25	26	27	28	③	30	1	2	④	5	⑥	7	8	9	10	⑬	12	13	14	15	16	17			
西 暦 1999 4/1~30	1	2	3	④	5	6	7	8	9	10	⑪	12	13	14	15	16	17	⑱	19	20	21	22	23	24	②	26	27	28	③	30			
ネパール暦 2055 12/18~01/17	18	19	⑲	20	21	22	23	24	25	26	⑲	28	29	30	①	2	3	④	5	6	7	8	9	10	⑪	12	13	14	15	16	⑱		
西 暦 1999 5/1~31	1	②	③	④	⑤	6	7	8	⑩	11	12	13	14	15	⑱	17	18	19	20	21	22	②	24	25	26	27	28	29	③	31			
ネパール暦 2056 1/18~2/17	⑱	19	20	21	22	23	24	⑲	26	27	28	29	30	31	①	2	3	4	5	6	7	⑧	9	10	11	12	13	14	⑱	16	17		
西 暦 1999 6/1~30	1	2	3	4	5	⑥	7	8	9	10	⑪	12	13	14	15	16	17	⑱	21	22	23	24	25	26	⑲	28	29	30					
ネパール暦 2056 2/18~3/16	18	19	20	21	⑲	23	24	25	26	27	28	⑲	30	31	1	2	3	4	⑤	6	7	8	9	10	11	⑫	13	14	15	16			
西 暦 1999 7/1~31	1	2	3	④	5	6	7	8	9	10	⑪	12	13	14	15	16	17	⑱	19	20	21	22	23	24	⑲	26	27	28	29	30	31		
ネパール暦 2056 3/17~4/15	17	18	⑱	20	21	22	23	24	25	⑲	27	28	29	30	31	①	2	3	4	5	6	7	⑧	9	10	11	12	13	14	⑱			

録田はなよ

デザインの贈物



1年生には、帽子も贈られました。

寸法と首引きで学年毎、男女別に各サイズを拾い出し、裾を上げたり、袖をつめたリ、ゴムが伸びたのは入れ直し、ボタンの取れたのを見付け出し、それでも足りないサイズには裁いた布でズボンやスカートを作ったり、裏紙詰りの作業でしたが、それ、それが、前日先生方と打ち合わせをして準備をし、当日はセッティングして下さった校庭で校長以下六名の先生方と、若くて精悍な感じのする村長と私達四名、そしてキビキビとした子供達と並んで、きれいな青空の下でセレモニーが始まりました。校長先生や、村長さんのお話を支那人のマンさんが通訳をして下さいます。

雨期の中の雨上がり、九月十四日、お天気を気にしながら最終目的であるシンパンジャン時を越えてバシユバント学校へ行って来ました。毎年九月の中頃に、サインと云う大きなお祭りには、村人達は晴着で着かざり、お祭りに出掛けます。そのお祭りに間に合わせようと今回二度目のプレゼントを持参しました。千葉県流山市に有る出入国準備室を作業場に、皆様から寄附を戴いた衣類を部屋中に広げ、前もって先生方に計って戴いた子供達の寸法と首引きで学年毎、男女別に各サイズを拾い出し、裾を上げたり、袖をつめたリ、ゴムが伸びたのは入れ直し、ボタンの取れたのを見付け出し、それでも足りないサイズには裁いた布でズボンやスカートを作ったり、裏紙詰りの作業でしたが、それが、それが、前日先生方と打ち合わせをして準備をし、当日はセッティングして下さった校庭で校長以下六名の先生方と、若くて精悍な感じのする村長と私達四名、そしてキビキビとした子供達と並んで、きれいな青空の下でセレモニーが始まりました。校長先生や、村長さんのお話を支那人のマンさんが通訳をして下さいます。

ジャイチの旅に参加して

畑 景子

香港空港から四時間遅れの飛行機に乗り、ほぼ二十四時間かかってトリブパン国際空港に到着した私は、地球の裏側に来たという程の疲れを感じながらベッドにもぐりこんだのでした。翌朝僅か一日しか経ってはいないのに、こぼんと味噌汁を懐かしく感じたのは私だけではないかと感じました。

「来て下さいました。」

学年毎に先生方と組んで一人ずつ名前を付いた洋服を渡し終え、ホッと後を振り向いて思わず大声を上げてしまいました。西元さんが残り毛糸で編んだ手編みの帽子を一年生全員ががぶってニコニコ座っている様子を見て、私は、入学祝の意味で帽子もかぶせてあげましょうと云う訳です。給食が終わってからお返しにと、咽と踊りの会を聞いて下さいました。真剣な顔をして踊る子供達の姿に胸がキュンとなる一瞬でした。「この学校で作った歌です。」と云って全員が唄ってくれた歌。



「海に向こうの遠い国から私達の為にたくさんのお話を聞かせて下さいました。私達は一生懸命勉強して、よいナパール人になります。」果報を一人じめにした様子を幸せを戴いた旅でした。

（東京都文京区）

かの声が上がりました。私の目にとつてもなく雄大なマナスル、アンナブルナの姿が飛び込んできました。私は思わず言葉を失い、その姿にしばらく見とれてしまいました。

それからの七日間のたくさんの感動と感慨——エベレストパノラマリゾートからのヒマラヤ一八〇度の展望、ミルクティーを飲みながら眺めた朝の山々、つづら折りとほまきにこのことと想ったヘタウダへの道、ポインセチアの樹、道に横転したトラック、バスの屋根の上の乗客、バスのヘッドライト点灯時の拍手と安堵、象にのって散策、鐘をたたいたようなサイ、電灯のない夜の心もとなさとなたかき、軍用トラックの乗り心地、街の中の牛の放し飼いの、ボカラの湖に写った山と雲、カカニ農場で摘んだの航空会社からの贈り物のお陰で歩いたバタンの街の鐘の音、寺院の彫刻、川岸での火葬、寺院での人々の熱心なお祈りの姿——あまたも前向きで、「本当にお陰さまで」を何度耳にしたことか。その「お陰さまで」で、天候にも恵まれ、事故もなく旅が終えられたことに何よりも感謝。

ナマステ！

（京都市）



4 チトワンの散策風景

年生として整列に参加、あたたかく真剣なまなざしを受け止めながら、日本は遠くない将来負けると思ってしまうのです。日本の子供達には、この光がないと、人生のちよろど半ばに、この旅に参加することが出来、自分自身の今迄とこれからを大いに考える機会にもなりました。大きな重い旅でした。

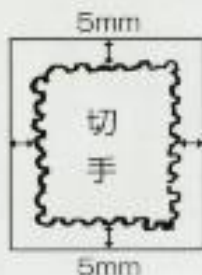
今回は参加者の平均年齢四二歳ということで、皆さんとても若く、エネルギーにあふれていました。どなたも前向きで、「本当にお陰さまで」を何度耳にしたことか。その「お陰さまで」で、天候にも恵まれ、事故もなく旅が終えられたことに何よりも感謝。

ナマステ！

（京都市）

古切手のお願

古切手を集めて送って下さい。ジャイチの維持費として活用させていただきます。切手のまわりを5ミリ残して切り取る。



送付先 〒一五八〇〇〇八 東京都世田谷区東玉川 一〇一〇 安藤登子

一九九七年十二月、私たち夫婦が里子のツェリンに会うためにネパールを訪れた時、夫が父親のギヤルゼン・シエルバを日本に招くことを約束した。ギヤルゼンは三十三歳、旅行業兼ガイドをしているが、その彼が日本観光客に対して更によい仕事が出来よう、日本の観光や生活や文化に触れさせてやりたいということであった。



「シエルバ」

根深 誠

根深さんには、本紙一四号に「シンパンジャン訪問記」を寄稿して戴きました。新作を紹介致します。出だしにジャイチの学校の風景が書かれています。本文中にも学校のことが出てきます。

ヒマラヤ登山黎明期の除の部分を書いた多くのシエルバたちの物語です。彼らへの愛情が底辺に流れ、丹念な取材、資料収集に基づいた力作です。

ジャイチに購入申込みをされた方には、根深さんが貴方の御名前をサインし、送料は負担してお届け致します。

ギヤルゼン滞在記

矢嶋栄子

ような人出にびっくりし、浅間山登山では山頂に火口があつて噴煙を上げていた山の姿が珍しかったらしい。二メートル級の金峰山や黒坂山は「ネパールではこれを山登りと言いません、これは生活道路です」と軽く言われてしまった。こも

アフリカへ渡った 信州のそば

ザンビア駐在の青年海外協力隊員、結石哲男さんより、そばの種子を送って欲しいと要請が届いたのは、昨年の今頃。折返し、武石村産の種子を送りました。

六月に「こちらは冬真っただ中、でもそばは元気に満開……」の報。続いて九月に右下の収穫作業写真と共に、「種子量の十八倍獲れました。全量来年度の種子にします」の報。楽しみです。(菊池)

私たちは食事やお茶を共にしながらいろんな話をしました。家族のこと、生い立ち、ツェリンの学校生活、ネパールの経済、国際援助のあり方、カースト制度、宗教、ネパールの衛生や病気、ガイドの苦勞等々。ネパールにはいろんな問題が山積しているが、いま最も必要なのは「教育です」とはつきりした口調で言った。



物語者のお知らせ

支援者の方で、当方で把握している物語者を掲載致します。ご冥福を祈りますと共に、感謝申し上げます。

- 高田 政美 (東京都大田区) 九八年七月
- 山田 哲雄 (群馬県高崎市) 九八年八月
- 余原 敏子 (長野県松本市) 九八年
- 小林 順子 (東京都世田谷区) 九八年十月
- 高田 是止 (宮城県川崎町) 九八年
- 小原 栄吉 (宮城県川崎町) 九七年
- 高田 政美 (東京都大田区) 九八年七月
- 山田 哲雄 (群馬県高崎市) 九八年八月
- 余原 敏子 (長野県松本市) 九八年
- 小林 順子 (東京都世田谷区) 九八年十月

ご寄附のお願い

ジャイチの活動を何れも心に留めて下さり、感謝申し上げます。運営されている財団その他について説明を致します。ご協力をお願い申し上げます。

- ジャイチ募金——財団法人ジャイチの基本的財源の確保
- ジャイチ維持費——ジャイチの運営維持費
- ジャイチ事業費

新たに大きい費用のかかる事業を計画した時にその応援費用として確保することを目的としています。

〒104-8543 東京都中央区新富町二丁目1番1号
 郵便番号 005 10-4-65434
 銀行振込 八十二銀行九子支店 (番) 420577
 口座名 財団法人日本農業研修場協力会
 住所 〒398-0502 長野県小原郡武石村沖456
 電話 0269-85-3465

尚、金額に関しては規定がございませんので、お独りお独りご自分でお決め下さいますようお願い申し上げます。(例えば、収入の1%を、小遣の1%を、的々考えは如何でしょうか。)

編集後記

松浦さんの詳細かつ誠実な報告文を読めなくなるのは残念なことである。

ここまでくるとにジャイチが発足して十年の歳月を要した。「完成品」の援助も必要だが、「自立」への支援は一朝一夕でできることではない。時間がかかる丹念な作業の積み重ねだ。子育てと同じである。

カカニの母が、一松浦いちごの名でネパール全国に広がるとうれしい。

(武石村 暎)

高窪 誠 九八年十一月 (山梨県忍野村)

山本 隆 九八年 (神奈川県茅ヶ崎市)

第十回JAITTEE・ネパールの農場と学校訪問の旅参加者募集予告

ご希望の方は、今から日程を組んでおいて下さい。

・日程 十一月十三日(土)～十一月二十一日(日)

・費用 二十九万円を予定

・参加条件 一、二時間散歩が可能な方

・詳細は次号でお知らせしますが、お問い合わせは事務局まで。

・ジャイチの企画で、案内しますが、旅行会社のバックツアーではありません。